



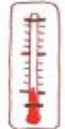


お花の栽培シリーズ「パンジー/ピオラ」		
2008年7月	文月(ふみづき)・七夜月(ななよづき)・七夕月(たなばたづき)・相月(そうげつ)・蘭月(らんげつ)・涼月(りょうげつ)・秋初月(あきはつき)	●暑さを防ぐ対策と秋花壇の準備
<p>●蒸し暑い日が続きます。草花もダメージを受けやすい時期です。</p> <p>●だからといって 水のやりすぎは禁物です。草花が快適にすごせる対策をたてましょう。</p>		
庭木の作業	・コニファーなどの常緑樹の植え替えと整枝の時期。	
草花の作業	・春花壇を片付け、夏花壇へ模様替え ・日陰の場所などに移動させて、あまり水を与えないようにしましょう。	

今月の誕生花	ユリ、ダリア、ジニア	
今月の花	クローバー	花言葉 / 約束、私を思い出して(四つ葉)私のものになって、幸運
		<p>アイヌの娘イロハと青年アツパは恋人同士でした。ある夜、イロハのところへ行こうとしたアツパの舟が沼の途中で突風を受けて沈んでしまいました。アツパは懸命に泳ぎましたが力尽き、溺れてしまいました。そしてイロハの元には、アツパの死体だけが流れ着いたのです。イロハは、アツパの冷たくなった身体に自分の身体を結びつけ、沼に沈みました。翌朝、沼の周りには、クローバーが咲き乱れていたそうです。</p>
		<p>アイルランドでは、西暦432年にやってきた最初のキリスト教布教者聖パトリックが、国王や貴族の前で白クローバーの3枚の葉でキリストの三位一体を説明し、さまざまな奇跡で病人を治したり、死者を蘇らせたりして、キリスト教に従わせたといわれています。</p>
		<p>そこから『約束』という花言葉が生まれ、以降、白クローバーはアイルランドの国花となったということです。そして今では、シャムロック(三つ葉)はアイルランドの国民性である「愛情」「ヒロイズム」「ウィット」を表すといわれています。</p>
		<p>原産地はオランダ。マメ科シャジクソウ属の多年草。草丈は20～30cm。開花時期は5～9月。最盛期は7月。葉の形状は、3個の小葉を持つ複葉。花色は白、淡紅色など。英名クローバー(Clover)。別名シロツメクサ、ツメクサ、和蘭ゲンゲ。花持ちは7日程度。入手できる時期は5～7月、10～11月(球根)。</p>
	<p>クローバーといえば、四つ葉。3枚の葉は 愛と希望と信仰を、4枚目の葉は幸運のシンボルだといわれています。</p> <p>幸せを願う 手紙やプレゼントに さりげなく四つ葉を飾るのも、いい方法ですね。</p>	



# お花の栽培シリーズ

## 今月の花 パンジー/ビオラ

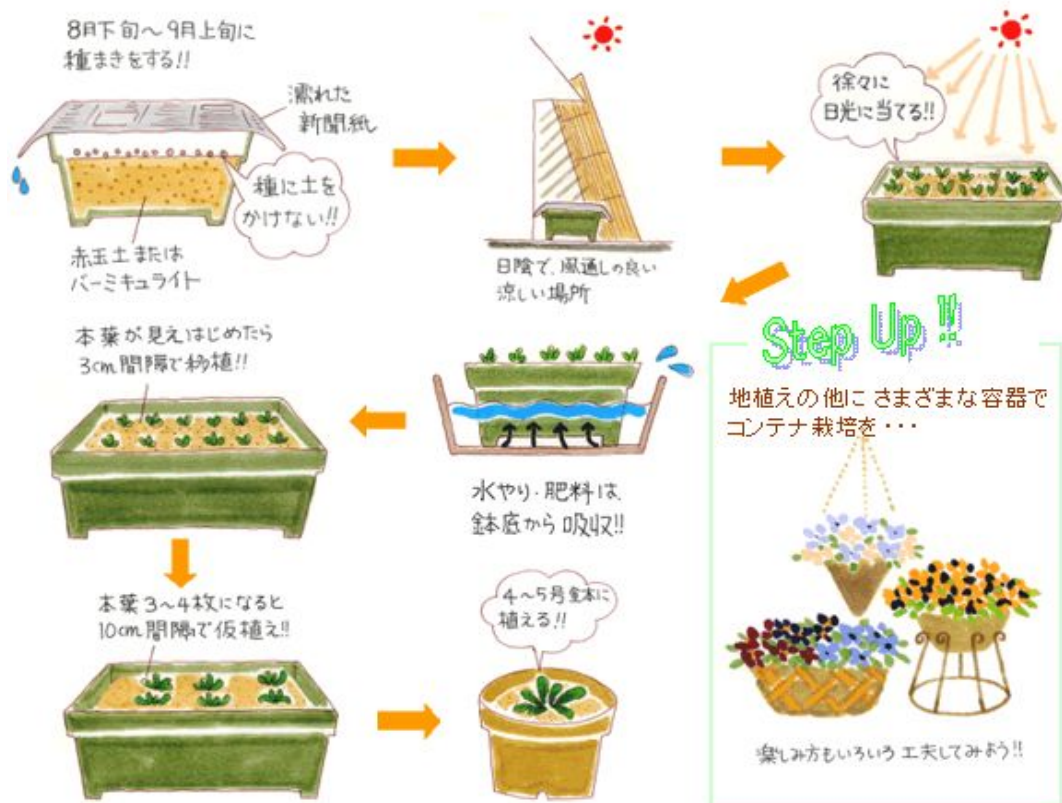
<p>日当たり</p>  <p>日なた</p>	<p>水やり</p>  <p>ふつう</p>	<p>気温</p>  <p>5~20℃</p>	<p>草丈</p>  <p>10~25cm</p>	<p>花色</p> 
--	---	--	---	---

寒さに強く育てやすいことから、春花壇を代表する花です。秋も押し詰まってくると店頭に並び、暖かい地方なら、真冬でも花を楽しむことができます。また、楽しみ方がたくさんあるのも魅力です。種から育てる場合は、8月下旬から9月上旬に種まきをします。まだ暑さの残る時期なので、日陰にして風通しをよくしておきます。定植は、鉢植えの場合は12月に、花壇に植える場合は3~4月に行います。苗を買うときには、株がしっかりして花が大きく、花色がはっきりしたものを選ぶようにします。










パンジーの仲間の中で近ごろ人気を集めているのがビオラと呼ばれる品種です。花は2~3cmの小輪ですが、寒さにも暑さにも強く、夏から初夏にかけて長期間花を咲かせ続けます。日当たりと水はけがよい場所に15×15cmの間隔で植えます。鉢植えの場合は4~5号鉢に1株が目安です。

### ●種まきからの育て方



## ●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
状況	花期 													
置き場所	屋外の日当たりのよい場所						屋外の日陰		屋外の半日陰 (徐々に日に慣らす)		屋外の日当たりのよい場所			
水やり	1~2日に1回	表土が乾いたら与える (1日に1回)							表土が乾いたら与える (1日に1回)		1~2日に1回			
肥料	月に2~3回液肥を与える				※多肥を好む花なので、肥料は充分に与える 特に開花中は肥料が切れないように気をつける				月に2~3回液肥を与える					
害虫	アブラムシの防除にオルトラン粒剤を使用する ポトリチス病が発生した場合には、ベンレート2000倍液を散布する													
作業	植えつけ  霜よけ 			(露地植え)			種まき 		植えつけ(鉢植え) 			霜よけ  寒さに充分当ててから ヨシズなどをする		
	花がら摘み 						花が終わったら 花がらを根元から取り除く							